

貸借対照表
(平成26年3月20日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
[流動資産]	151,140	[流動負債]	133,624
現金及び預金	50,343	買掛金	9,015
売掛金	81,202	未払金	32,164
商品	1,714	未払法人税等	30,381
貯蔵品	8,097	未払費用	9,564
立替金	168	預り金	2,873
未収入金	1,088	前受金	1,228
前払費用	1,861	前受収益	8,482
繰延税金資産	6,830	賞与引当金	8,302
貸倒引当金	△166	1年内返済長期借入金	31,596
		その他	15
[固定資産]	452,160	[固定負債]	70,386
有形固定資産	116,779	長期借入金	51,268
建物	49,106	長期前受金	1,115
構築物	1,163	役員退職慰労引当金	18,000
機械装置	6,131	その他	3
車両運搬具	1,170		
什器備品	30,207		
建設仮勘定	29,000		
		負債合計	204,011
無形固定資産	40,270	(純資産の部)	
電話加入権	731	株主資本	399,283
IPアドレス	38,697	資本金	138,000
ソフトウェア	841	利益剰余金	261,283
		その他利益剰余金	261,283
投資その他の資産	295,110	繰越利益剰余金	261,283
子会社株式	249,950	(うち当期純利益)	65,037
差入保証金	44,300		
その他	860	評価・換算差額等	6
		その他有価証券評価差額金	6
		純資産合計	399,289
資産合計	603,301	負債・純資産合計	603,301

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 ……

移動平均法による原価法によっております。

その他有価証券

①時価のあるもの ……

決算日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部資本注手法により処理)

②時価のないもの ……

移動平均法による原価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 ……

最終仕入原価法によっております。

貯蔵品

最終仕入原価法によっております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 ……

定率法によっております。

無形固定資産 ……

定額法によっております。

(4) 重要な引当金の計上方法

賞与引当金 ……

従業員の賞与の支給に充てるため、当期に負担すべき
実際支給見込額に基づき計上しております。

貸倒引当金 ……

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につ
いては貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権
については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込
額を計上しております。

役員退職慰労引当金 ……

役員の退職慰労金の支出に備えて、内規に基づく期末
要支給額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理 ……

税抜方式によっております。